

<p>【イベント名】 第10回アジア遠隔医療シンポジウム -1</p>	<p>【概要】 今回がベトナムで初の開催となったにも関わらず、アジア遠隔医療シンポジウムは22の国から108名が参加して滞りなく行われた。遠隔医療に関する多くの課題についての37のレポートが5ヶ国10施設（ベトナム国内5施設を含む）に中継された。シンポジウム期間を通して、通信・メイン会場のアレンジメントの質の高さを評価していただき、また発表・参加者のコメントに対しても素晴らしい評価を得ることができた。</p>
<p>【期日】 2016.12.02</p>	
<p>【会場】 JW マリオットホテル ハノイ（ベトナム）、メキシコ研究教育ネットワーク 技師自宅；メキシコシティ（メキシコ）、九州大学病院（日本）、サンジャイ ガンジー医科大学（インド）、フエ大学病院（ベトナム）</p>	



モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



大会長のDr. Giangの挨拶。

撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ



提示されたスライド。

撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ



JW マリオットホテル ハノイ主会場の様子。

撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ



発表する筑波大学病院のDr. 秋山。

撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ



主催者らの集合写真。

撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ